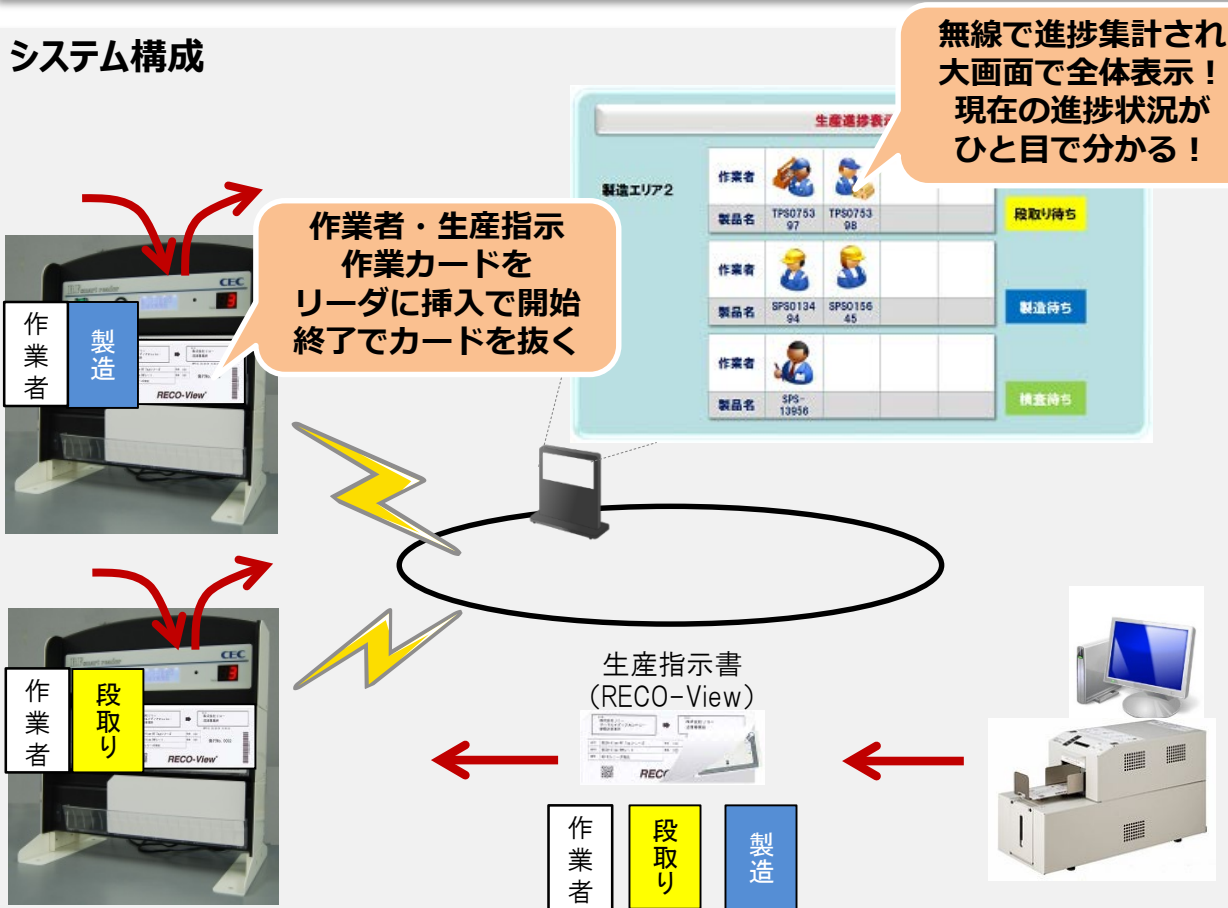


事例名：工程進捗をリアルタイムで見える化 ユーザ名：中央電子株式会社 山梨明野事業所様

システム概要

RFIDリーダーにRFタグカードを挿抜することで、リアルタイムな工程進捗管理が実現。

システム構成



構成機器

- ・ポスト型RFIDリーダー
(RF smart reader 1台)
- ・RFIDかんぱんサイズ用リライタブルプリンタ
(RP-K8520HF-5G 1台)
- ・可視化システム
(中央電子株式会社 内製)

情報媒体

- ・RFタグ (HF帯)
リライタブルハイブリッドメディア
「RECO-View」
(RF Tag HF85200-UP818AT)

システムの特長

- ・RFタグカードをリーダーのカードホルダーに挿抜することで、「生産指示」、「工程」、「作業者」の情報をリアルタイムに収集。上位システムとは有線LANまたは無線LANでの接続が可能。
- ・RFタグカードは「電子情報」と「表示情報」を同時に繰り返し書換えできる、リライタブルハイブリッドメディア「RECO-View」の採用により、環境にやさしい循環型システム。

導入の背景

- ・自社で開発したポスト型RFIDリーダー「RF smart reader」を活用し、各工程の「段取りの見える化」、「作業時間の見える化」など「工場見える化」のモデル工場立上げ。

課題

- ・作業員による作業日報入力がバッチ処理であったり、作業に掛かった時間報告も曖昧だったり、工程の進捗がリアルタイムに見えていなかった。
- ・多品種少量生産のため、工程進捗の見える化が必要であった。

課題の解決

- ・「生産指示」、「工程」、「作業者」の情報を記録したRFタグカードをリーダーのカードホルダーに挿抜することで、各情報をリアルタイムに収集し、工程進捗をリアルタイムで見れるようになった。
- ・多品種生産のため、工場内作業レイアウトの変更が頻繁に行われることから、「RF smart reader」は上位システムと無線LANで接続することで、設置位置を随時変更しての運用が可能になった。

解決の効果

- ・工程進捗がリアルタイムで見れるようになった。
- ・作業員の日報入力作業の簡素化が図れ、時間短縮にも繋がった。
- ・RFタグカードは「電子情報」と「表示情報」を同時に繰り返し書換えできる「RECO-View」を使用することで、再利用の推進による廃棄物削減に貢献。

今後の展開

- ・他工場への規模拡大

導入実績

- ・非公開

参考URL

- ・現在、自社WEBサイトに掲載なし。今後掲載予定。

お問い合わせ先

リコージャパン株式会社

新規事業本部 産業ソリューションセンター

センシング事業推進室 R F I D 推進グループ

TEL : 050-3534-3971

URL : <http://industry.ricoh.com/support/rfid/>